高齢者向け共同居住住宅要件確認表

要領別記様式Ａ

|  |
| --- |
| 全体 |
| 設定世帯数 | 世帯 |
| 床面積 | ㎡ |
| 見守り体制 | 【職員体制】 | 【勤務体制】 |
| 見守り回数 | □週（　　　）回　　□日（　　　）回 |
| 見守り方法 |  |
| 各世帯の専用する居室 |
| 居室数 |  | 　　　　　　　室 |
| 各居室面積※(　)は部屋番号を記載 |  | （　　　）　　　　㎡　（　　　）　　　　㎡（　　　）　　　　㎡　（　　　）　　　　㎡（　　　）　　　　㎡　（　　　）　　　　㎡ |
| 居室に備えるもの | 部屋番号（　　）（　　） | 部屋番号（　　）（　　） | 部屋番号（　　）（　　） |
| * 台所
* 水洗便所
* 収納設備
* 洗面設備
* 浴室
* その他

（　　　　　　） | * 台所
* 水洗便所
* 収納設備
* 洗面設備
* 浴室
* その他

（　　　　　　） | * 台所
* 水洗便所
* 収納設備
* 洗面設備
* 浴室
* その他

（　　　　　　） |
| プライバシー確保の方法 | * 各戸に鍵を設置
* その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 共同で利用するための居室等 |
| コミュニケーションを図るために共同で利用する居室 | * 居間
* 食堂
* その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 共同で利用する部分 | * 居間　　　　　　□　収納設備
* 食堂　　　　　　□　洗面設備
* 台所　　　　　　□　浴室
* 水洗便所　　　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　）
 |

居室等住宅の内容は改修後の内容とする。

※必要に応じて追加してください。

高齢者向け共同居住住宅　提案書

要領別記様式Ｂ

|  |
| --- |
| １　事業の内容について |
| （１）高齢者向け共同居住住宅運営にあたり、貴団体の特徴や実績としてどのようなものがありますか（具体的に記載）。 |
| （２）入居者の生活環境の変化等により、各世帯が協力して生活することが困難となった場合、どのように対応しますか。 |
| （３）周辺コミュニティ（自治会、町内会等）との協力関係の構築にどのように関与しますか。 |

|  |
| --- |
| （４）入居者が互いに交流し、快活な生活を送れるようなレクリエーション等の催しについて、どのようなことを予定していますか。 |

|  |
| --- |
| 　 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日空き家活用推進事業応募・申請に関する誓約書 |
|  | 新潟市長　様新潟市空き家活用推進事業（高齢者向け共同居住住宅）補助金への応募・申請にあたり、以下について誓約いたします。なお、万が一事実との相違があった場合に、交付決定が取り消されることがあっても、一切異議を申し立てません。・新潟市空き家活用推進事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第２条及び新潟市空き家活用推進事業高齢者向け共同居住住宅補助金交付要領（以下「要領」という。）第６条に規定する申請者の要件に該当していること・要綱及び要領に記載された事項を遵守すること・自ら申請した内容を遵守すること・自ら申請した内容に虚偽がないこと・改修工事の実施に当たっては、建築基準法その他の関係法令を遵守すること |  |
|  | 法人名又は団体名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |
| 法人又は団体の代表者名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 住所または所在地 |  |  |
|  |
|  |
| 連絡先（電話番号） | 　　 |
|  |

代表者氏名は、法人又は団体の場合は代表権のある役員又は代表者としてください。

要領別記様式Ｃ

高齢者向け共同居住住宅の運営に関する誓約書

要領別記様式Ｄ

新潟市空き家活用推進事業補助金の交付申請を行う高齢者向け共同居住住宅について、補助を受けて改修工事を行った空き家については、以下の１から１２までの全てについて、相違なく運営することを誓約します。なお、万が一違反した場合に、交付決定が取り消されることがあっても、一切異議を申し立てません。

|  |
| --- |
| １　当該補助金を活用した改修工事の完了の日から１０年以上、「高齢者向け共同居住住宅」として入居者へ住まいを提供するよう努めること。２ 上記１の１０年が経過した後、やむを得ず事業を終了する場合は、入居者及びその家族へその旨遅滞なく知らせることに加え、まずは新たな運営事業者の確保に努めること。３　上記２の場合に、新たな運営事業者の確保が困難なときは、速やかに入居者及びその家族に説明し、入居者の転居先確保に誠意をもって尽力すること。４　上記１の１０年が経過した後、建物の老朽化等により事業の継続が困難な場合にあっても、上記３と同様の誠意ある対応を行うこと。５　入居者が要介護状態となり共同生活が困難となるなど、他の介護施設等への転居が必要な場合にあっては、入居者及びその家族に説明の上、同意を得て、入居者の転居先確保に誠意をもって尽力すること。６　入居者とは入居に当たり書面による契約を締結すること。７　当該住宅の家賃等、入居者から徴収する金銭は、近傍同種の賃貸住宅等と比較し、不当な金額とならないこと。８ 当該住宅の家賃等の徴収に当たって、不当かつ違法な行為を行わないこと。　９　入居者の共同居住が円滑かつ支障なく行われるよう、定期的な見守りを実施し、入居者からの相談には真摯に対応すること。１０　入居者間の共同居住によるトラブルについては、誠意をもって、良識的かつ公平に解決を図るよう努めること。１１　入居者が介護が必要となった場合、介護事業者の選択は入居者又はその家族の自由な意思によるものであること。１２　（空き家の所有者が別にいる場合）高齢者向け共同居住住宅として１０年以上運営することについて、書面により所有者の同意を得ること。 |

　　　年　　　月　　　日

【対象住宅】

所在地：

名　称：

【申請者】

（ 法人・団体名 ）

氏名（代表者名）

氏名（代表者名）

要領別記様式第1号（第一面）（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

　　　　　年　　　月　　　日

（宛先）新潟市長

（申請者）　〒

住所

（法人等にあっては所在地）

ふりがな

氏名

（法人等にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号

新潟市空き家活用推進事業　補助金交付申請書

空き家活用推進事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。なお、本申請書及び添付書類に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 活用のタイプ | 福祉活動活用タイプ　（補助率１/3（上限100万円）） |
| 用途 |  |
| 事業計画承認 | 　　　年　　　月　　　日　　　　　　第　　　　　号 |
| 事業計画又は施設の名称 |  |
| 空き家の所在地 | 新潟市　　　　　区 |
| 耐震改修の有無 | □ 耐震改修なし　　□ 耐震改修あり |
| 補助対象経費（Ａ） |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 円（第四面より） |
|  |
| 補助金申請額（Ｃ） |  |
|  |  |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円（第四面より） |
|  |
| 着手予定年月日 | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 完了予定年月日 | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 情報の公表の内容方法及び時期 |  |

（申請者が、申請等事務手続きを代行者に委任する場合はご記入ください。）

|  |
| --- |
| 下記の者を本申請に係る申請等事務手続きの代行者として委任します。 |
| 手続代行者 | 住所 | 〒　　　－　　　　 |
| 会社名 |  | ふりがな担当者名 |  |
|  |
| 電話番号 |  | Eメール |  |

要領別記様式第1号（第二面）（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

＜ 補助対象要件等に関する確認事項 ＞（各項目の該当する□に✔印を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 確　認　項　目 | 確 認 欄 |
| 当該空き家は、申請日前３ヶ月以上の間、そのすべてが常態として人の居住又は使用に供されていません。 | はい□ | いいえ□ |
| 当該空き家は、建築工事の完了から起算して１年以上経過し、居住又は使用に供されたことがあります。 | はい□ | いいえ□ |
| 当該工事及び工事後の施設は、建築基準法、消防法その他関係法令を満たします。 | はい□ | いいえ□ |
| 交付決定を受けた後に対象工事に着手し、期限までに実績報告書を提出します。 | はい□ | いいえ□ |
| 要綱第１６条の規定により、交付決定の取消しに係る部分に関し既に交付された補助金の返還を命じられた場合は、定められた期限までに返還します。 | はい□ | いいえ□ |
| 補助事業における経費の収支を明らかにした書類及び帳簿を備え、当該工事の完了した会計年度の終了後５年間保存します。 | はい□ | いいえ□ |
| 補助事業により取得し、又は効用の増加した不動産等を耐用年数及び補助金の交付の目的を勘案して適当な期間、善良なる管理者の注意をもって管理するとともに、補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸付け、又は担保にすることはありません。 | はい□ | いいえ□ |
| 市長が必要があると認めた場合は、その求めに応じ、補助事業に係るアンケート、報告、資料の提出、担当職員による現地調査等に協力します。 | はい□ | いいえ□ |
| 事業計画、工事の概要等について、市がホームページ、パンフレット等により公開をすることについて了解します。（個人情報に係る部分については非公開です）。 | 該当なし□ | はい□ | いいえ□ |

（注）確認欄の「いいえ」に✔がある場合、補助対象要件に該当しないため、交付決定ができません。

要領別記様式第1号（第三面）（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

対象工事に係る仕様書

＜リフォーム工事の内容＞

|  |
| --- |
| 外部 |
| 工　事　種　別 | 工　事　概　要 |
| ① | 屋根リフォーム |  |
| ② | 外壁リフォーム |  |
| ③ |  |  |
| ④ |  |  |
| 内部 |
| 室　名 | 改修部位 | 工　事　概　要 |
| ⑤ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |
| ⑥ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |
| ⑦ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |
| ⑧ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |
| ⑨ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |
| ⑩ |  | □床 |  |
| □壁 |  |
| □天井 |  |
| □その他 |  |

要領別記様式第1号（第四面）（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

＜補助金申請額の計算＞　税抜きで記載してください。（消費税は補助対象外となります。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 金　　額 | 備　　考 |
| **(Ａ)** | 補助対象経費工事見積書（請負契約書）内訳証明書の補助対象経費小計欄の額 |  |  |  |  |  |  |  |  | 円 | 第一面の(Ａ)欄へ |
| **(Ｃ)** | 補助金申請額補助上限額①と②のいずれか低い額 |  |  |  |  |  | **０** | **０** | **０** | 円 | 第一面の(Ｃ)欄へ |
| 補助上限額①：補助対象経費の１／３の額（千円未満切捨て） |
| 補助上限額②：以下の計算方法による上限額

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 基本額 |  | 耐震加算 | 補助上限額② |
|  |  | 100万円 | ＋ | □あり100万円□なし | ＝ |  | 万円 |

　　 |

要領別記様式第1号の２（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

工事見積書（請負契約書）の内訳証明書

　　　　　　年　　　月　　　日

　（宛先）新潟市長

（工事業者）住　　所

　　　　　　会 社 名

代表者名

　申請者　　　　　　　　　　　　　　　様の空き家活用推進事業補助金の申請に係る工事の内容及び工事費の内訳は、下記のとおりであることを証明します。

工事の内容及び内訳明細表

|  |
| --- |
| **補助対象経費** |
|  | 工事種別 | 金額 |
| 屋根リフォーム | 円 |
| 外壁リフォーム | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
|  | 円 |
| **補助対象経費小計（Ａ）** | **円** |
| **補助対象外経費** |
|  | 工事種別 | 金額 |
| その他 | 円 |
|  | 円 |
| **補助対象外経費小計（Ｂ）** | **円** |
|  |  |
| **合計（Ａ）＋（Ｂ）** | **円** |
| **消費税** | **円** |
| **見積額　合計** | **円** |

要領別記様式第1号の３（第８条関係）

福祉活動活用タイプ共通

　　　年　　　月　　　日

（宛先）新潟市長

（申請者）　〒

住所

（法人等にあっては所在地）

ふりがな

氏名

（法人等にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号

新潟市空き家活用推進事業　耐震改修計画書

空き家活用推進事業の実施にあたり、耐震改修工事を下記のとおり計画しているので、次のとおり耐震改修計画書を提出します。なお、本計画書及び添付書類に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業計画又は施設の名称 |  |
| 空き家の所在地 |  |
| 規　　模 | 地上　　　階　　　延べ面積　　　　　　㎡ |
| 構造種別 | □木造　　　　　　　　　□鉄骨造□鉄筋コンクリート造　　□鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 耐震改修の計画 | □昭和５６年５月３１日以前に建築され、又は工事に着手したものであって、申請時点において、所要の耐震性能を確保していないことを確認しています。□耐震改修工事を実施することにより、所要の耐震性能を確保する計画であることを確認しています。 |
| 耐震性能の評価者 | 上記内容について確認していることを証明します。 |
| 建築士登録番号 | 種　　別　　□一級　□二級　□木造登録番号　　大臣・　　　知事登録第　　　　　　号 |
| 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 建築士事務所名 |  |
| 所在地 |  |

注）耐震性能の評価は、建築物の耐震改修の促進に関する法律（改正平成１７年法律第１２０号）及び同法に基づく基本方針・技術指針に基づく評価によること

注）当該建築物を設計することができる資格を有する者が証明すること

要領別記様式第１号の４（高齢者向け共同居住住宅）

補助対象要件等に関する確認書

＜補助対象要件に関する確認事項 ＞（各項目の該当する□に✔印及び数字を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 確　認　項　目 | 確 認 欄 |
| 申請者は法人又は住宅が位置する地域の住民団体です。 | はい□ | いいえ□ |
| 補助対象経費の合計は、１０万円以上です。 | はい□ | いいえ□ |
| 対象リフォーム工事は、市内に本社、本店、支店若しくは営業所を有する法人、又は市内に住所を有する個人事業主に発注するものです。 | はい□ | いいえ□ |
| 当該空き家は、長屋又は共同住宅ではありません。 | はい□ | いいえ□ |
| 当該空き家は、過去に本補助金以外の改修工事費を対象とした補助金の交付を受けていません。又は、今後受ける予定はありません。 | はい□ | いいえ□ |
| 改修工事後、当該空き家に店舗、事務所その他住宅の用に供する以外の部分がある場合（併用住宅）は、床面積の過半以上が住宅の用に供されます。 | 該当なし□ | はい□ | いいえ□ |
| 当該空き家の土地、建物については申請日までに売買による取得又は賃貸借契約等を締結します。（確約書の提出でも可。その場合、実績報告までに提出） | はい□ | いいえ□ |
| 工事に当たり、空き家所有者の承諾を得ています。（売買契約等が未了の場合） | 該当なし□ | はい□ | いいえ□ |
| 申請者本人及びその構成員に暴力団員又は暴力団等と関係を有する者はいません。また、必要に応じて、市が警察に照会する場合は、別途必要な書類の提出をします。 | はい□ | いいえ□ |

（注）確認欄の「いいえ」に✔がある場合、補助対象要件に該当しないため、交付決定ができません。

要領別記様式第２号（第１３条関係）

福祉活動活用タイプ共通

　　　年　　　月　　　日

（宛先）新潟市長

（補助事業者）〒

住所

（法人等にあっては所在地）

ふりがな

氏名

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号

新潟市空き家活用推進事業　実績報告書

　　　　年　　月　　日付　　　　第　　　　　号の　　で交付決定のあった空き家活用推進事業補助金について、補助事業が完了したので次のとおり報告します。なお、本報告書及び添付書類に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 活用のタイプ | 　　 |
| 用途 |  |
| 事業計画又は施設の名称 |  |
| 空き家の所在地 | 新潟市　　　　　区 |
| 耐震改修の有無 | □ 耐震改修なし　　　□ 耐震改修あり |
| 項　目 | 交付決定通知書に記載された額 | 実績額 |
| 補助対象経費**（Ａ）** |  |  |  |  |  |  |  |  | 円 |  |  |  |  |  |  |  |  | 円 |
| 交付決定額 |  |  |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |  |
| 交付算定額（Ｃ） | ※交付算定額は交付決定額以内の額（交付算定額≦交付決定額） |  |  |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |
| 着手年月日 | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 完了年月日 | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 情報の公表の状況 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金の交付先（振込先） | 金融機関名 | （金融機関名）　　　　　　　（本・支店名）　 |
| 預金種類・口座番号（右詰めで記入） | □普通□当座 |  |
| 第 |  |  |  |  |  |  |  | 号 |
|  |
| フリガナ |  |
| 名　義　人 |  |

※振込先の名義人は原則として、補助事業者と同一としてください。

要領別記様式第２号の２（第１３条関係）

福祉活動活用タイプ共通

　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

（宛先）新潟市長

（補助事業者）　〒

住所

（法人等にあっては所在地）

ふりがな

氏名

（法人等にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号

新潟市空き家活用推進事業

耐震改修工事証明書

空き家活用推進事業にあわせて、耐震改修工事を下記のとおり実施しましたので、提出します。なお、本計画書及び添付書類に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業計画又は施設の名称 |  |
| 空き家の所在地 |  |
| 規　　模 | 地上　　　階　　　延べ面積　　　　　　㎡ |
| 構造種別 | □木造　　　　　　　　　□鉄骨造□鉄筋コンクリート造　　□鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 耐震改修の計画 | □耐震改修工事を実施したことにより、所要の耐震性能を確保したことを確認しています。 |
| 耐震性能の評価者 | 上記内容について確認していることを証明します。 |
| 建築士登録番号 | 種　　別　　□一級　□二級　□木造登録番号　　大臣・　　　知事登録第　　　　　　号 |
| 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 建築士事務所名 |  |
| 所在地 |  |

注）耐震性能の評価は、建築物の耐震改修の促進に関する法律（改正平成１７年法律第１２０号）及び同法に基づく基本方針・技術指針に基づく評価によること

注）当該建築物を設計することができる資格を有する者が証明すること

要領別記様式第３号（第８条第２項関係）

**暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書**

私（当法人・当団体）は、新潟市空き家活用推進事業補助金交付要綱の規定に基づく補助金の交付申請を行うに当たり、下記の事項について誓約します。

記

１　私（当法人・当団体）は次のいずれにも該当しません。

1. 暴力団（新潟市暴力団排除条例（平成24年新潟市条例第61号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
2. 暴力団員（新潟市暴力団排除条例第２条第３号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
3. 役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員であるもの
4. 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの
5. 自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの
6. 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
7. その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの

２　新潟市暴力団排除条例の主旨に基づき裏面名簿を提出します。名簿に記載されたすべての者は、暴力団員等であるか否かの確認のため、新潟県警察本部に対してこの名簿による照会が行われる場合があることに同意しております。なお、名簿記載内容は事実と相違ありません。

　　　年　　　月　　　日

新潟市長　　様

〔法人、団体にあっては所在地〕

住　所

〔法人、団体にあっては名称及び代表者の氏名〕

（ふりがな）

氏　　名

生年月日　 （ 明治 ・ 大正 ・ 昭和 ・ 平成 ）　　　 　年　　 　月　　　　日

＊　市では、新潟市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等ではない旨の誓約をお願いしています。

**名簿（申請者の役員等の一覧表）**

|  |  |
| --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 商号又は名称 |  |
| 所在地 |  |
| 役職名 | 氏名（カナ）氏と名を1文字空ける | 氏名（漢字）氏と名を1文字空ける | 生年月日年号ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ明治-M大正-T昭和-S平成-H | 性別ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ男-M女F | 住　　所 |
| 年号 | 年 | 月 | 日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |